

法人のあゆみ

- 昭和 49年 4月 市手をつなぐ親の会、心身障害児育成会、重度心身障害者親の会、三者代表者会議を開き知的障害者施設設置について話し合った
- 昭和 50年 8月 社会福祉法人『白石陽光園』の設立総会開催
- 50年 8月 建設敷地を白石市福岡長袋字小倉山13番地に決定
- 51年 6月 社会福祉法人『白石陽光園』設立認可(厚生省)
- 51年 7月 更生施設白石陽光園新築工事着工(日本自転車振興会補助)
- 52年 4月 『白石陽光園』開設
- 55年 9月 授産施設白石あけぼの園新築工事着工(国庫補助)
- 56年 4月 『白石あけぼの園』開設
- 57年 5月 白石あけぼの園作業棟新築完成
- 61年 10月 体育館完成(日本自転車振興会補助)
- 61年 11月 社会福祉法人白石陽光園創立10周年記念式典挙行
- 63年 7月 白石あけぼの園作業棟改築
- 63年 9月 白石あけぼの園自活棟完成
- 平成 元年 10月 自活ホーム開設
- 2年 8月 更生施設『白石寿光園』新築工事着工(国庫補助)
- 3年 4月 『白石寿光園』開設
- 3年 10月 天皇陛下より事業奨励のため御下賜金拝受
- 5年 2月 園用地の一部(宅地28,213.44㎡)買収
- 5年 3月 白石陽光園温室新築完成(中央競馬会助成)
- 5年 4月 地域生活援助事業開始(グループホーム)
- 5年 6月 白石寿光園作業棟洗濯室新築完成
- 7年 3月 資材倉庫新築完成
- 9年 2月 白石陽光園食堂新築完成(日本自転車振興会補助)
- 9年 5月 天皇皇后両陛下ご視察
- 9年 6月 社会福祉法人白石陽光園創立20周年記念式典挙行
- 10年 6月 『地域生活援助センター』開所
- 10年 12月 白石寿光園作業棟増築
- 11年 2月 天皇皇后両陛下下行幸啓記念碑建立
- 11年 4月 白石陽光園通所部併設
- 13年 10月 重症心身障害児(者)通園事業開設
- 14年 4月 『とも』開設
- 15年 10月 白石あけぼの園分場『こすもすの家』開設
- 16年 1月 共生型グループホーム『ながさか』開設
- 16年 7月 ホームヘルプ事業開始
- 16年 7月 ホームヘルプステーション『ぽかぽか』開設
- 16年 8月 県南生活サポートセンター『アサンテ』開設
- 17年 10月 白石寿光園作業棟新築完成
- 18年 4月 『こすもすの家』開設
- 18年 4月 こすもすの家分場『八枚田』開設
- 18年 4月 障害者就労生活支援事業開始
- 18年 9月 あけぼの園分場『桜花』開設
- 19年 4月 就労継続支援B型白石あけぼの園に移行(桜花含む)
- 19年 6月 社会福祉法人白石陽光園創立30周年記念式典挙行
- 22年 6月 痴呆対応型共同生活介護グループホームながさか増設
- 22年 10月 生活介護ともに移行
- 23年 4月 就労継続支援B型こすもすの家に移行(八枚田含む)
- 24年 4月 障害者支援施設(生活介護・施設入所支援)白石陽光園・白石寿光園に移行
- 26年 4月 生活介護『さくらの風』開設
- 28年 9月 社会福祉法人白石陽光園創立40周年記念式典挙行



就労継続支援(B型) 八枚田

〒989-0213 宮城県白石市大鷹沢三沢字坂端58番地1
TEL 0224-22-0271
FAX 0224-22-0272

八枚田 こすもすの家

〒989-0215 宮城県白石市斎川字深沢47番地1
TEL 0224-25-4066
FAX 0224-25-4044

地域生活援助センター ポレポレ

〒989-0225 宮城県白石市東町二丁目2番33号
TEL 0224-26-1152
FAX 0224-26-1153

県南生活サポートセンター アサンテ

〒989-1201 宮城県大河原町大谷字戸ノ内前43の5
TEL 0224-51-5361
FAX 0224-51-5362

障害者就業・生活支援センター コノコ

〒989-0225 宮城県白石市東町二丁目2番33号
TEL 0224-25-7303
FAX 0224-26-1153

ホームヘルプステーション ぽかぽか

〒989-0225 宮城県白石市東町二丁目2番33号
TEL 0224-22-2561
FAX 0224-22-2562

社会福祉法人 白石陽光園

陽光の里

おたがいにわかしあい
おたがいに助け合い
おたがいに生かし合う

法人本部

ホームページアドレス <http://shiroishiyokoen.or.jp>
メール アドレス info@shiroishiyokoen.or.jp

障害者支援施設 白石陽光園

〒989-0232 宮城県白石市福岡長袋字小倉山14番地の2
TEL 0224-25-9511
FAX 0224-25-9562

障害者支援施設 白石寿光園

〒989-0232 宮城県白石市福岡長袋字小倉山11番地の1
TEL 0224-25-7331
FAX 0224-25-6914

生活介護 とも

〒989-0232 宮城県白石市福岡長袋字岩崎81番地14
TEL 0224-24-2608
FAX 0224-29-3037

生活介護 さくらの風

〒989-1211 宮城県大河原町字広瀬町12番地6
TEL 0224-51-9027
FAX 0224-51-9028

共生型グループホーム ながさか

〒989-0232 宮城県白石市福岡長袋字永坂1番地
やまほたるの家 TEL0224-22-4331 FAX0224-22-4332
かわほたるの家 TEL0224-25-4881

就労継続支援(B型) 白石あけぼの園

〒989-0232 宮城県白石市福岡長袋字小倉山14番地の1
TEL 0224-25-1107
FAX 0224-24-3580

白石あけぼの園 桜花

〒989-1214 宮城県大河原町字甲子町4番地8
TEL 0224-51-3931
FAX 0224-51-3932

障害者支援施設

白石陽光園

施設サービス計画に基づき、居宅における生活への復帰を考慮し、利用者の人権重視を基本に自己決定を尊重し、総合的な支援ができるように創意、工夫することでその人らしい自立した生活を送ることができるよう支援します。

定員（生活介護） 50名 ・ 20名
定員（施設入所支援） 50名
ショートステイ可

障害者支援施設

白石寿光園

人としての尊厳を重んじ、心身ともに健康で、心豊かな人間性を養うと共に利用者一人ひとりの意思や願いの自己選択、自己決定を尊重した支援を行う。重度の障がいがあっても、その人らしい自立した生活を送ることができるよう支援します。

定員（生活介護） 50名
定員（施設入所支援） 50名
ショートステイ可

生活介護 と も

仙南圏域（2市3町）で生活している人たちへ充実した活動の場を提供します。日常生活サービス、社会生活サービス、保健医療サービスを通し、ご本人の生活のリズムの確立に努めます。また障がいの重い方々には多様な支援メニューにより、機能の維持と低下防止に努め、何よりも個人の人間性を尊重し、温かく楽しい施設生活を目指します。

定員 40名

生活介護 さくらの風

仙南圏域（2市5町）で生活している人たちへ充実した活動の場を提供します。日常生活サービス、社会生活サービス、保健医療サービスを通し、ご本人の生活のリズムの確立に努めます。また障がいの重い方々には多様な支援メニューにより、機能の維持と低下防止に努め、何よりも個人の人間性を尊重し、温かく楽しい施設生活を目指します。

定員 30名

共生型グループホーム ながさか

やまほたるの家 ・ かわほたるの家

「ながさか」は年をとっても、障がいがあっても、住み慣れた地域で住み続けたいという思いを大切にします。認知症高齢者、知的障がい者、重度重複障がい者が、同じ屋根の下であたたかな雰囲気のもと、おだやかで、ゆったりした楽しみのある生活を、地域社会の中で実現できるよう応援します。

定員（重度重複障害者） 1名
（知的障害者） 3名
（認知症高齢者） 18名

就労継続支援(B型) 白石あけぼの園

地域での自立への道を開き、社会生活に必要な支援を行うとともに、生活・作業からの両面から利用者の主体性を尊重した支援サービスを目指します。

定員（通所） 55名
作業内容 ・ 受託作業（警報機解体など） ・ 農作業
・ 清掃（施設清掃・地域トイレ清掃・洗濯）
・ 除草（企業、個人宅の除草） ・ 干し柿作り

白石あけぼの園作業所 桜花

町の中でいきいきとして、自立した社会生活を送るための基盤となり、地域に根ざした働く場として支援します。

作業内容 ・ 弁当（利用者弁当、注文弁当販売）
・ 受託作業（箱折り作業）
・ ピクルス（漬物用野菜加工）

就労継続支援(B型) 八枚田

利用者の権利を主体にし、日常生活の領域から社会参加の領域まで、自ら意思決定し行動する権利を他の人と平等に持つてもらうことを目指します。

定員（通所） 25名
作業内容 ・ 農作業（主に米・野菜・加工販売）
・ 受託作業（自動車部品の刻印押し、
タオルたたみ、防犯機器洗浄）

八枚田 こすもすの家

自立者及び在宅者の日中活動や社会生活に必要な支援を作業活動を通じて本人の喜び、生きがいとなるよう励まし向上できる支援を目指します。

定員（通所） 15名
作業内容 ・ 凍み豆腐作り
・ 除草作業（公園管理、個人宅除草）
・ 園外作業（法人内除草）

詳しくはホームページをご覧ください

地域生活援助センター

障がいの種別、年齢を問わず、主として仙南圏域（2市7町）にて生活している人たちを支援しています。その人が必要としているときに、必要なだけサポートすることができるものを作り上げていきます。

利用対象者は主として仙南圏域在住の知的障がい者・身体障がい者・精神障がい者とその家族の方。学校、施設、親の会、サークル、事業所など。

地域生活援助センター ポレポレ 県南生活サポートセンター アサンテ

【共同生活援助(グループホーム)事業】

暮らしに関わる相談、身辺・健康管理など、自立に必要なアドバイスと支援を行います。

【障害児等療育支援事業・障害者相談支援事業】

主として仙南圏域（2市7町）管内の在宅障がい児(者)の療育指導、相談支援が受けられます。

【障害児(者)タイムケアサービス事業】

在宅障がい児(者)の一時的な預かりを実施し、支援サービスを提供することで家族の負担を軽減します。

県南障害者就業・生活支援センター コノコノ

【障害者就業・生活支援センター事業】

知的・身体・精神の障がい者の就業面・生活面において一体的な支援を実施し、自立・安定した職業生活の実現を図ります。

ホームヘルプステーション ぽかぽか

【居宅介護事業】

身体介護・家事援助・通院支援の支援を行います。

【行動援護】

外出するのが障がいによって困難な方の支援を行います。

【重度訪問介護】

重度の障がい者の方にトータル的な支援を行います。

【同行援護】視覚障がい者の外出時の支援を行います。

【移動支援】外出時の支援を行います。

*注意 サービス開始には、市町村から支給決定が必要です。